

邪馬台国から平安時代までの歴史をマンガでカンタン解説！
歴史を知れば旅がもっと楽しくなる！

『るるぶ気軽に楽しむ！古代史の旅』

2020年3月26日（木）発売

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都新宿区、代表取締役 社長執行役員：今井敏行）は、日本の古代史をテーマにした旅を提案する旅行情報誌『るるぶ気軽に楽しむ！古代史の旅』を2020年3月26日（木）に発売します。

本書は、邪馬台国から平安時代までの古代の歴史に沿って、卑弥呼や聖徳太子、壬申の乱など、教科書で聞いた事があるような主要な人物やテーマを解説しながら、今も残るゆかりの地を紹介するガイドブックです。加えて「るるぶ」が得意とする、グルメやショッピング情報も充実しており、歴史ファンのみならず、旅で知的好奇心を満たしたい全ての人に贈る充実の一冊です。

歴史の知識がなくても楽しめるように、マンガで歴史をやさしく解説したり、図版を多く用いているのが本書の特徴です。さらに藤原京、平城京、平安京は、スマートフォン上の再現ジオラマに現在地を表示でき、疑似さんぽを味わえる仕掛けや、本誌掲載物件を網羅したグーグルマイマップが付くなど、盛りだくさんの内容です。

2019年には仁徳天皇陵古墳を含む「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産に登録され、2020年は日本書紀の成立から1300年の節目にあたる年でもあり、古代史への関心の高まりが期待されます。教養として歴史を振り返りたい大人や、学生の副読本としてもオススメです。



＜本誌掲載のテーマ例＞

- ◆卑弥呼のいた邪馬台国はどこ？ 山の辺の道
- ◆世界遺産に認定された大阪の巨大古墳群 堺／藤井寺／羽曳野
- ◆古代史のスーパーヒーロー聖徳太子ゆかりの地 斑鳩
- ◆シルクロードの終着駅 大仏造立の地 奈良中心部
- ◆古代史コラム 継体天皇／壬申の乱／万葉集／阿修羅像／伴大納言絵巻 etc...



＜書誌概要＞

- 【書名】JTBのMOOK『るるぶ気軽に楽しむ！古代史の旅』
- 【定価】1000円（税別） 【発売日】2020年3月26日（木）
- 【仕様】AB判、本誌112ページ
- 【発行】JTBパブリッシング
- 【販売】全国の書店、一部のコンビニエンスストア

＜本件に関するお問い合わせ先＞
JTBパブリッシング 直販課
TEL：03-6888-7893